



青パト”まもるくん”の防犯ニュース

和歌山市危機管理部 地域安全課

ひったくられる模擬体験でひったくり被害を防ぐ！

砂山婦人会の女性らと和歌山県警がひったくり被害防止訓練

平成25年10月10日(木)、和歌山市出口中ノ丁の砂山公園において、和歌山県警察による「ひったくり被害防止訓練」が行われました。

訓練には、市婦人団体連絡協議会砂山婦人会の女性ら約50人が参加し、警察官によるひったくり被害の模擬体験や、ひったくり被害を防ぐためのポイントなどの説明が行われました。

ひったくりの模擬体験をした参加者らは、「ひったくりが行われると分かっているのに、あつという間にカバンをひたたくられてしまう。怖い。」と話していました。



背後からすーっと近づく不審者！
こんな時、周囲に気を配っていると
犯人は嫌がります！

バッグに手を伸ばす犯人！
こんな時、車道と反対側にバ
ッグを持てば手が届きにくいので、
犯人は嫌がります！



ひったくりの瞬間！
バッグをつかまれてしまうと、倒され
たり、引きずられたりして危険です！
こうなる前の段階で対策を！



★ ここがポイント！

ひったくりの被害を防ぐために最も有効なのは、ひったくり犯にひったくりをあきらめさせることです。そのためには、自転車等のカゴに防犯ネットを取り付けたり、バッグは車道とは逆の側に持つなどの防御策を実践しながら、絶えず犯人を意識した行動を取ることです。

特に、スマートフォンや携帯型音楽プレーヤーを使用しながら歩くことは、犯人にスキを見せることになりやすいため控えましょう。